

多目的ホールを地域敬老会会場に提供

三津野建設

総合建設業の(株)三津野建設(熊本市健軍本町、西尾剛人社長)は9月18日、同社の多目的ホールを健軍校区2町内公民館(村上徹郎代表)主催の敬老会会場として提供した。

同社が地域貢献の一環として開放しているもので、同会場で毎年この時期に開催している。当日は80歳以上の31人を含む約60人が参加。はじめに村上代表が「朝からの雨も上がり、絶好の敬老会日和となった。当町内には80歳以上の方が約100人

いらっしやり、年々参加人数も増えてきている。戦争など厳しい時代を経験された皆さまには、これからお元気なでせひ今の若者への指南や後押しをしていただければ」とあいさつした。

会の冒頭では同地区の子供会が歌を披露したほか、参加者による舞の披露などもあった。また、乾杯後はマジックショーやひよつとこ踊りなど次々と多彩な余興が繰り広げられ、終始和やかな雰囲気で行われた。



▲参加者による舞の披露



村上徹郎 健軍校区2町内公民館代表

▼▶子どもたちの歌のプレゼント(下)やマジックショーなどの演目が繰り広げられた



よりに踊る
志と始会
有つと終
町内会が
るひよつ
ななどが
にぎわ